

サンワカンパニー | 3187 |

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては弊社ウェブサイト (<http://www.sharedresearch.jp>) をご覧ください。



2018年8月10日、サンワカンパニーは、2018年9月期第3四半期決算を発表した。
(決算短信へのリンクは[こちら](#))

2018年9月期第3四半期累計実績

概要

2018年9月期第3四半期累計業績は、前年同期（連結決算との単純比較）比増収・減益となった。具体的には、売上高7,038百万円（前年同期連結決算との単純比較：8.4%増）、営業利益30百万円（同73.9%減）、経常利益33百万円（同70.2%減）、四半期純利益44百万円（同56.3%減）となった。

進捗率

2018年9月期同社業績予想に対する当第3四半期実績の進捗率は、売上高68.3%、営業利益122.9%、経常利益178.4%、四半期純利益171.2%であった。利益面では、会社計画を達成しているが、期初に予定していた施策のうち第3四半期までに未実施なものを第4四半期において実施予定であるため、同社は2018年9月期会社予想を据え置いている。

増収の背景

売上高は前年同期比8.4%増となった。今後の成長を見据え、新商品開発過程の抜本的な見直しを行い、年初計画より新商品の投入数を減らしたが、前期までの売上拡大施策（東京ショールームの移転・増床など）に加えて、2018年1月にオープンした仙台ショールーム（同社5つ目の国内拠点）の売上などや、海外売上が寄与した。

商品カテゴリー別売上高

当期間において販売が好調であった商品カテゴリーは、洗面（同16.0%増）、建具（同15.3%増）で、前年同期比二桁増収となった。

海外売上高

2018年9月第3四半期累計の海外売上高は20百万円（構成比0.3%）であった。2018年3月に販売代理店契約を締結した中国代理店との取引開始により、売上高が拡大した。

営業減益の背景

売上総利益率は、商品廃棄損や商品評価損引当が増加したことにより、前年同期の35.8%から35.2%へ0.6%ポイント低下した。同社は、現在滞留在庫の削減に取り組んでいる。

営業利益は前年同期比73.9%減と、大幅な減益となった。増収による売上総利益の増加や株主優待制度廃止に伴う繰入金金の消滅がそれぞれ前年同期比180百万円、49百万円のポジティブ要因となった一方で、持続的な成長を見据えた新卒採用、また、事業拡大に向けた即戦力の確保といった経営基盤強化のための人材への投資を背景とした

人件費増、CMや海外展示会出展費用による広告宣伝費の増加、ECサイトからの受託処理業務を外委託としたことなどによる支払手数料の増加がそれぞれ141百万円、59百万円、32百万円のネガティブ要因となった。その他、商品廃棄・評価損引当で23百万円、売り上げ増加に伴う変動費の増加などで58百万円のネガティブ要因があった。

四半期累計業績の推移

四半期累計 (百万円)	FY09/17				FY09/18				FY09/18会予	
	1Q 連結	1-2Q 連結	1-3Q 非連結	1-4Q 非連結	1Q 非連結	1-2Q 非連結	1-3Q 非連結	1-4Q 非連結	1~3Q 進捗率	通期 会予
売上高	2,071	4,412	6,495	8,738	2,291	4,761	7,038		68.3%	10,300
前年同期比	1.3%	3.0%	4.2%	6.5%	10.6%	7.9%	8.4%			17.9%
キッチン	636	1,330	1,938	2,610	715	1,480	2,118			
前年同期比	-	-1.9%	1.1%	4.3%	12.4%	11.3%	9.3%			
構成比	30.7%	30.1%	29.8%	29.9%	31.2%	31.1%	30.1%			
洗面	577	1,260	1,863	2,504	687	1,452	2,162			
前年同期比	-	10.2%	11.3%	12.9%	19.1%	15.2%	16.0%			
構成比	27.9%	28.6%	28.7%	28.7%	30.0%	30.5%	30.7%			
タイル	149	329	499	675	163	341	500			
前年同期比	-	-0.2%	-1.4%	3.5%	9.4%	3.6%	0.2%			
構成比	7.2%	7.5%	7.7%	7.7%	7.1%	7.2%	7.1%			
建具	124	261	392	535	152	302	452			
前年同期比	-	1.2%	4.0%	7.2%	22.6%	15.7%	15.3%			
構成比	6.0%	5.9%	6.0%	6.1%	6.6%	6.3%	6.4%			
ウッドデッキ	90	165	248	332	68	137	215			
前年同期比	-	-9.7%	-9.4%	-7.0%	-24.4%	-17.0%	-13.3%			
構成比	4.3%	3.7%	3.8%	3.8%	3.0%	2.9%	3.1%			
フローリング	63	146	207	281	63	124	183			
前年同期比	-	-12.6%	-12.6%	-7.4%	0.0%	-15.1%	-11.6%			
構成比	3.0%	3.3%	3.2%	3.2%	2.8%	2.6%	2.6%			
バス	76	155	220	304	75	155	240			
前年同期比	-	41.3%	23.0%	25.7%	-1.3%	0.0%	9.1%			
構成比	3.7%	3.5%	3.4%	3.5%	3.3%	3.3%	3.4%			
その他	318	693	1,022	1,361	327	694	1,063			
前年同期比	-	-5.3%	5.6%	4.5%	2.8%	0.1%	4.0%			
構成比	15.4%	15.7%	15.7%	15.6%	14.3%	14.6%	15.1%			
施工	33	69	101	132	35	73	100			
前年同期比	-	-	6.3%	8.0%	6.1%	5.8%	-1.0%			
構成比	1.6%	1.6%	1.6%	1.5%	1.5%	1.5%	1.4%			
売上原価	1,311	2,842	4,171	5,593	1,476	3,094	4,557			
前年同期比	-1.0%	2.6%	3.7%	5.9%	12.6%	8.9%	9.3%			
原価率	63.3%	64.4%	64.2%	64.0%	64.4%	65.0%	64.8%			
売上総利益	760	1,570	2,324	3,144	815	1,667	2,481			
前年同期比	5.6%	3.8%	5.2%	7.6%	7.2%	6.2%	6.7%			
利益率	36.7%	35.6%	35.8%	36.0%	35.6%	35.0%	35.2%			
販管費	723	1,494	2,208	2,953	770	1,600	2,451			
前年同期比	31.6%	24.1%	14.3%	12.6%	6.4%	7.1%	11.0%			
売上高販管費率	34.9%	33.9%	34.0%	33.8%	33.6%	33.6%	34.8%			
営業利益	37	76	116	191	45	67	30		122.9%	24
前年同期比	-78.2%	-75.2%	-58.1%	-36.0%	21.6%	-11.9%	-73.9%			-87.1%
利益率	1.8%	1.7%	1.8%	2.2%	2.0%	1.4%	0.4%			
経常利益	19	44	112	186	47	66	33		178.4%	18
前年同期比	-88.6%	-85.6%	-58.9%	-33.5%	142.3%	49.8%	-70.2%			-89.9%
利益率	0.9%	1.0%	1.7%	2.1%	2.0%	1.4%	0.5%			
親会社株主に帰属する四半期純利益	10	21	48	183	31	44	21		171.2%	12
前年同期比	-89.4%	-88.5%	-69.0%	20.8%	217.3%	110.1%	-56.3%			-93.3%
利益率	0.5%	0.5%	0.7%	2.1%	1.3%	0.9%	0.3%			

出所：同社データを基にSR社作成

取り組み

同社は商品力の強化及び認知度の向上に対する取り組みを行うと同時に、海外展示会への出展などによりグローバルでのブランド価値のさらなる向上に努めた。同社商品の企画・開発・品質面の強化を目的に、当期より外部顧問を招聘し、新商品の企画段階における市場調査から製造時の品質管理、発売時の商品戦略に至るまで、各過程についての抜本的な見直しを行った。併せて、既存商品についても、クレーム発生原因の分析やクレーム削減に向けた対策を進めた。

認知度の向上に対する取り組みとしては、2018年1月に当社5つ目の拠点であり、東北地方初となるショールームを仙台にオープンした。敷地面積約77坪と同社全拠点の中で最も小さな展示スペースではあるものの、市内中心部という立地の良さを武器に集客を伸ばしている。

2018年5月に発行した総合カタログでは、より一層の需要喚起を図るべく時期や構成についての見直しを行ったことで、前年同時期に比べ約1.5倍のカタログ請求が来るなど好調な滑り出しとなった。

アジア市場への展開としては、2018年3月に中国の現地法人と販売代理店契約を締結し、同社オリジナル商品を中心とした住宅設備の販売取引を開始したことで、海外売上高が拡大している。

四半期業績の推移

四半期 (百万円)	FY09/17				FY09/18			
	1Q 連結	2Q 連結	3Q 非連結	4Q 非連結	1Q 非連結	2Q 非連結	3Q 非連結	4Q 非連結
売上高	2,071	2,341	2,083	2,242	2,291	2,470	2,277	
前年同期比	1.3%	4.6%	6.9%	13.8%	10.6%	5.5%	9.3%	
売上原価	1,311	1,532	1,329	1,422	1,476	1,618	1,463	
前年同期比	-1.0%	5.9%	6.2%	13.0%	12.6%	5.6%	10.1%	
原価率	63.3%	65.4%	63.8%	63.4%	64.4%	65.5%	64.3%	
売上総利益	760	810	754	820	815	852	814	
前年同期比	5.6%	2.2%	8.2%	15.0%	7.2%	5.3%	7.9%	
利益率	36.7%	34.6%	36.2%	36.6%	35.6%	34.5%	35.7%	
販管費	723	770	714	745	770	830	851	
前年同期比	31.6%	17.8%	-1.9%	7.8%	6.4%	7.8%	19.1%	
売上高販管費率	34.9%	32.9%	34.3%	33.2%	33.6%	33.6%	37.4%	
営業利益	37	39	40	75	45	22	-37	
前年同期比	-78.2%	-71.5%	nm	nm	21.6%	-43.4%	nm	
利益率	1.8%	1.7%	1.9%	3.3%	2.0%	0.9%	-1.6%	
経常利益	19	25	68	73	47	20	-33	
前年同期比	-88.6%	-81.9%	nm	nm	142.3%	-21.2%	nm	
利益率	0.9%	1.1%	3.3%	3.3%	2.0%	0.8%	-1.4%	
当期純利益	10	11	27	135	31	14	-23	
前年同期比	-89.4%	-87.6%	nm	nm	217.3%	19.1%	nm	
利益率	0.5%	0.5%	1.3%	6.0%	1.3%	0.5%	-1.0%	

出所：同社データを基にSR社作成

ミラノサローネ・アワードを日本企業として初受賞

2018年4月、「ミラノサローネ国際家具見本市」において開催された「エウロクチーナ」に出展し、8種類のコンパクトキッチンを展示した。それに対して、出展企業の中から最も優れた企業を表彰する第3回「ミラノサローネ・アワード」で、日本企業として初めて受賞した。また、世界三大デザイン賞の一つであるレッドドットデザイン賞を、「カーラ」（洗面ボウル）と「アッセ」（洗面ボウル）の2商品で受賞し、今回で3年連続の受賞となった。

2018年9月期同社予想

2018年9月期同社業績予想（2017年11月14日発表）に変更はない。具体的には、売上高10,300百万円（前期比+17.9%）、営業利益24百万円（同-87.1%）、経常利益18百万円（同-89.9%）、当期純利益12百万円（同-93.3%）。

2018年5月に、新商品を含む同社商品を一覧できる総合カタログを発行した。前年同時期に比べて約1.5倍のカタログ請求があり、好調な滑り出しとなっている模様。

掲載企業の[詳細レポート](#)もご覧ください。

株式会社シェアードリサーチについて

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものでもありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

株式会社シェアードリサーチの役員および従業員、ならびにその関連会社および関係者は、本調査レポートで対象とされている企業の発行する有価証券に関して取引を行っており、または将来行う可能性があります。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

<http://www.sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787 / Email: info@sharedresearch.jp